



笠懸小学校は今年も思いやりも群馬県一を目指します!

やさしい  
かしましい  
たぐましい



笠懸小学校

学校だより No.43 2023.2.28

<https://midori-school.ed.jp/kasasho/>

## ありがとうの気持ちがたくさん詰まった「6年生を送る会」

2月24日(金)の3,4校時に令和4年度の「6年生を送る会」が行われました。今年度より、6年生の保護者の方にも参加いただいて実施しました。

6年生を送る会は、これまで学校のリーダーとして、また、親切なお兄さんお姉さんとしてお世話になってきた6年生への感謝の気持ちを下級生が表した素晴らしい会になりました。また、会の運営は、5年生が中心に行いました。笠小のリーダーを引き継ぐという意味合いも大きかったと感じています。今日は、各学年からの出し物をご紹介します。と思います。

開式では、5年生の代表のみなさんが、たいへん立派な態度で開式セレモニーを行いました。次に、校歌を歌いました。校歌は、新しい校歌伴奏隊の皆さんの力強い演奏に合わせて歌いました。校歌伴奏隊には、多くの5年生が希望して参加してくれたそうです。演奏も初めての披露とは思えないほど堂々としていました。



5年生による開会セレモニー



1年生のダンス  
「ジャンボリーミッキー」

1年生は、ジャンボリーミッキーの曲でダンスを披露しました。1年生は6年生に、たくさんお世話になったと思いますが、「やさしい気持ちを引き継いでいく」という言葉が印象的でした。2年生は、「こぐまの2月」の合奏と「きつねダンス」を披露しました。キツネダンスでは、運動会の時よりももっと難しいダンスにチャレンジし、熱心な気持ちが伝わって来ました。3年生は「ズームインひまわり」～6年生を送る会スペシャル～を披露しました。6年生の修学旅行と運動会でのエピソードを取り入れた劇になっていました。また、合奏では手話も取り入れられていて、「思いやり群馬県一」を目指している笠小にふさわしい発表でした。

4年生は、「ブラボーでいいじゃん」というCMをアレンジしたダンスを披露しました。動きがよく合わせられたダンスは迫力があり、4年生らしいまとまりを感じました。今日を楽しんでほしいという気持ちが伝わってきました。

5年生は、合唱「ビリーブ」と合奏「キリマンジャロ」を披露しました。様々な楽器を使った合奏と心身ともにめきめき成長している5年生らしい発表でした。

最後に6年生が1～5年生の出し物へのお礼として、合唱「虹」と合奏「風を切って」、ボディーパーカッションのパフォーマンスを披露しました。さすが6年生という内容で聞いていた皆さんもパフォーマンスに引き込まれたり、合唱に感動したりしました。5年生以外は、教室からの画面越しの鑑賞となりましたが、「6年生の『虹』の合唱に涙が出ました。」と話す児童もいて、その素晴らしさが皆に間違いなく伝わりました。

会の締めくくりとして、6年生から5年生に国旗と校旗、デッキブラシ、あいさつ運動のたすきが引き継がれました。年度が替われば、国旗と校旗の掲揚、1年生のお掃除の手伝い、あいさつ運動の中心メンバーが現5年生に引き継がれます。5年生には、最上級生になるという自覚が芽生えたのではないのでしょうか。笠小のよき伝統をさらに発展させていくことを期待しています。

6年生の皆さん、「6年生を送る会」はどうだったでしょうか。皆さんのことを応援している人がたくさんいることが分かったと思います。その思いと一緒に自分が決めた夢に向かって、堂々と進んでください。

「6年生を送る会」の動画については、児童のタブレット端末及び保護者の皆様の携帯からもご覧いただけるように準備しましたので、ぜひご覧になってください。なお、動画については、3月15日(水)までの期間限定公開とします。お見逃しのないようお願いします。